



BOM for Windows Ver.8.0

WSUS 状態レポート

ユーザーズマニュアル

免責事項

本書に記載された情報は、予告無しに変更される場合があります。セイ・テクノロジーズ株式会社は、本書に関していかなる種類の保証（商用性および特定の目的への適合性の黙示の保証を含みますが、これに限定されません）もいたしません。

セイ・テクノロジーズ株式会社は、本書に含まれた誤謬に関する責任や、本書の提供、履行および使用に関して偶発的または間接的に起こる損害に対して、責任を負わないものとします。

著作権

本書のいかなる部分も、セイ・テクノロジーズ株式会社からの文書による事前の許可なしには、形態または手段を問わず決して複製・配布してはなりません。

商標

本ユーザーズマニュアルに記載されている「BOM」はセイ・テクノロジーズ株式会社の登録商標です。また、本文中の社名、製品名、サービス名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

なお、本文および図表中では、「TM」（Trademark）、「(R）」（Registered Trademark）は明記しておりません。

目次

本書について

表記について

使用方法

環境説明

第1章 概要

第2章 システム要件

第3章 出力内容

第4章 設定方法

1. WSUSreport.zipファイルの解凍
2. 監視設定のインポート
3. WSUSレポート作成アクションの実行ファイル指定
4. WSUSレポート送信アクションのメールアドレス設定
5. 実行方法とスケジュール

第5章 レポートの説明

1. 状態の概要
 2. ドライブ状態
 3. サービス状態
-

本書について

表記について

本書では、以下のとおり省略した記載を行う場合があります。

製品名、または省略しない表記	本書での記載（略称）
BOM for Windows Ver.8.0 SR2	BOM 8.0

使用方法

本書には、BOM 8.0の「WSUS状態レポート」について、詳細な情報と利用手順が記載されています。

- BOM 8.0のインストールに関しては'BOM for Windows Ver.8.0 インストールマニュアル'を参照してください。本書はインストールが正常終了した後の実際の使用方法について記述しています。
- このユーザーズマニュアルを使用するには、Microsoft Windowsオペレーティングシステムについての実践的な知識が必要です。
- 本書には外部のウェブサイトへの URL が記載されている場合があります。
PDF 形式のユーザーズマニュアルでは使用する PDF リーダーによってこの URL が自動的にリンク化される場合がありますが、URL に改行が含まれていると正しいリンク先に遷移できません。このような場合は URL をコピーし、ブラウザに貼り付けて表示してください。
- 本書に更新・訂正などが生じた際は、弊社ウェブサイト上で情報を公開しますので、あわせて参照してください。

環境説明

- 本書では、コンピューターの操作画面として、主にWindows Server 2016で取得した画像を使用しています。お使いの OS によって表示内容が若干異なる場合がありますが、適宜読み替えてください。

第1章 概要

本書はWindows Server Update Services (WSUS)に登録したコンピューター(WSUSクライアント)のセキュリティパッチの適用状態やWSUSのリソース状況レポートを作成するための設定書です。本設定書はBOMの監視設定の設定方法とレポート内容を記しています。

第2章 システム要件

本監視設定の動作条件は以下のとおりです。

- OS:BOM 8.0の動作要件に準じます。
- BOM 8.0がインストール済みで正常に動作していること
- Windows Server役割 : Windows Server Update Servicesがインストールされていること

第3章 出力内容

本監視設定でメール送信されるレポート内容は以下のとおりです。

詳細は'[レポートの説明](#)'を参照してください。

- WSUSクライアントのセキュリティパッチのインストール状況
- WSUSのリソース状況
 1. ドライブの空き容量
 2. サービスの稼働状態

第4章 設定方法

1. WSUSreport.zipファイルの解凍

BOMインストールパッケージ内の以下のzipファイルを解凍し、任意のディレクトリに保存します。

- 以降の手順例では、解凍したフォルダーをCドライブのルートディレクトリに保存しています。

```
[BOM インストールパッケージ]¥TOOLS¥Report¥WSUSreport¥WSUSreport.zip
```

2. 監視設定のインポート

1. BOM 8.0 マネージャーを起動し、対象の監視インスタンスを右クリックします。
2. メニューから"監視設定のインポート"を選択します。
3. 「1. WSUSreport.zipファイルの解凍」で保存したフォルダー内に格納されている以下のファイルをインポートします。

```
WSUS正常性レポート.cab
```

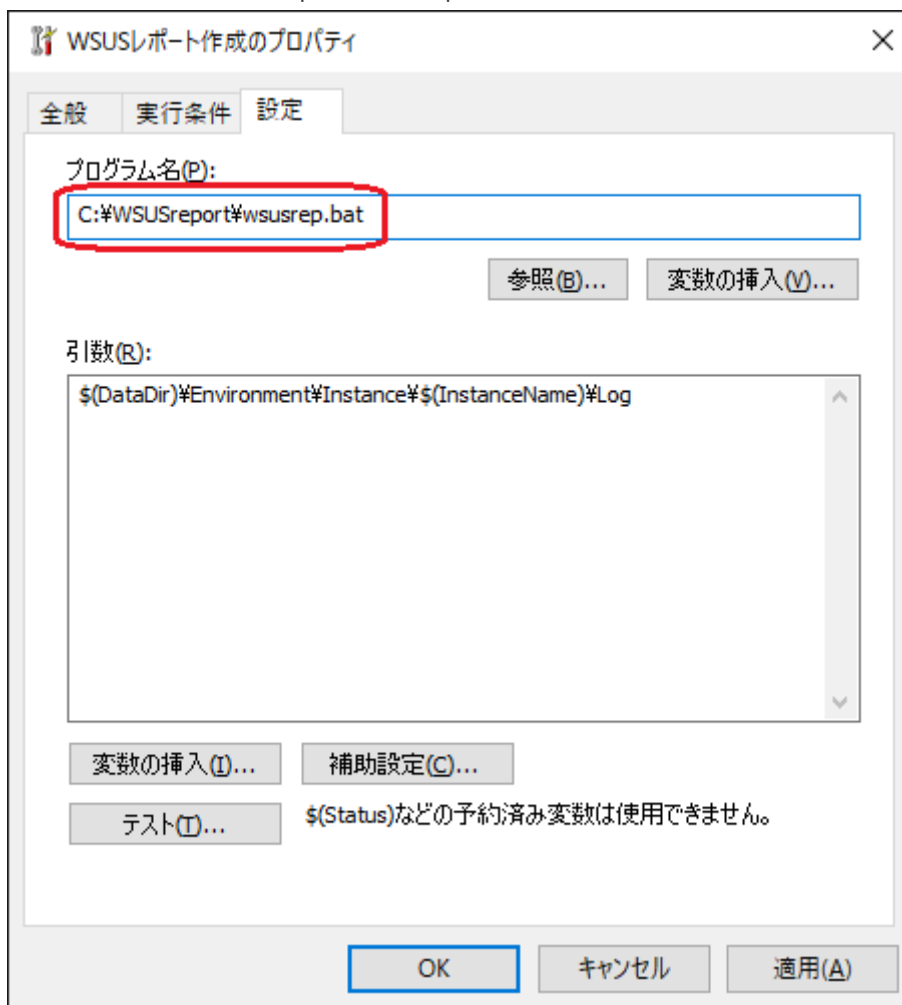

3. WSUSレポート作成アクションの実行ファイル指定

レポート作成するための実行ファイルの指定を行います。

1. BOM 8.0 マネージャーで、対象の監視インスタンス→"監視"ノード→"WSUS正常性監視"を順に展開します。
2. "WSUS Service監視"をクリックし、リザルトペインに表示された"WSUSレポート作成"をダブルクリックします。
3. WSUSレポート作成のプロパティでは"設定"タブを開きます。
4. [参照]ボタンをクリックし、「1. WSUSreport.zipファイルの解凍」で保存したフォルダー内に格納されている以下のファイルを指定します。

wsusrep.bat

- 下図の例では"C:¥WSUSreport¥wsusrep.bat"になっています。



5. 他の項目は変更せず、[OK]ボタンをクリックします。

4. WSUSレポート送信アクションのメールアドレス設定

レポートはBOM 8.0のメール送信機能を使用し、メールに添付して送信します。

- メール送信にはSMTPサーバー設定があらかじめ必要です。SMTPサーバーの設定方法については、'BOM for Windows Ver.8.0 ユーザーズ マニュアル'で「SMTP 情報の設定」を参照してください。
 - メール送信アクションの詳細については、'BOM for Windows Ver.8.0 ユーザーズ マニュアル'を参照してください。
1. BOM 8.0 マネージャーで、対象の監視インスタンス→"監視"ノード→"WSUS正常性監視"を順に展開します。
 2. "WSUS Service監視"をクリックし、リザルトペインに表示された"WSUSレポート送信"をダブルクリックします。
 3. WSUSレポート送信のプロパティでは"設定"タブを開きます。
 4. "宛先アドレス"欄に、送信先のメールアドレスを設定します。

The screenshot shows the 'WSUSレポート送信のプロパティ' dialog box with the '設定' tab selected. The '宛先アドレス(D):' field is highlighted with a red box and contains the email address 'xxxxxxx@say-tech.co.jp'. Other fields include 'SMTPサーバー選択' (SMTPサーバー 1 selected), 'SMTPサーバー: say-tech.co.jp', '送信元: say-tech.co.jp', '件名(S): \$(InstanceName) : \$(GroupName)通知', and 'メッセージ(M): WSUSレポートを送信します。'. The 'OK' button is highlighted with a blue box.

5. 他の項目は変更せず、[OK]ボタンをクリックします。

5. 実行方法とスケジュール

監視サービスを実行すると、定期的にWSUSレポートがメール送信先に送付されます。

スケジュールの設定は監視項目"WSUS Service監視"の監視間隔で設定しており、既定値の設定では金曜日の朝6時に毎週メール送付されます。

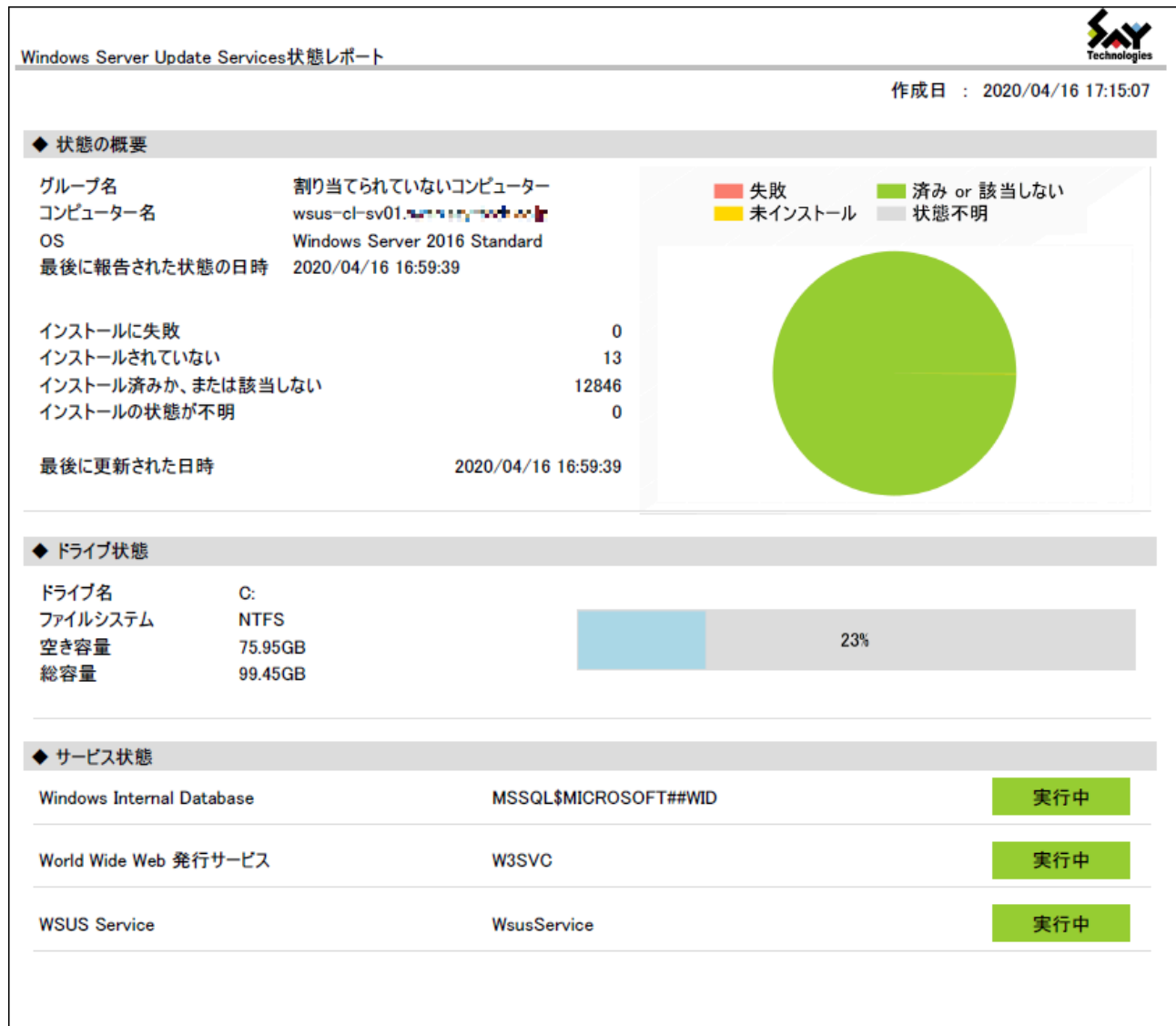
曜日、時刻を変更する場合は"WSUS Service監視"のプロパティで、「開始時刻」を変更してください。

- 設定の詳細は'BOM for Windows Ver.8.0 ユーザーズ マニュアル'を参照してください。

The screenshot shows the 'WSUS Service 監視のプロパティ' dialog box with the '設定' (Settings) tab selected. The '名前(N):' field contains 'WSUS Service 監視' and has a checked '有効(E)' checkbox. The 'ID(D):' field contains 'GRP01MON01'. The 'コメント(C):' field is empty. The '間隔(V):' is set to '7' days. The '開始時刻:' section has '指定時刻(T):' selected, with the date '2020/04/17' and time '6:00:00'. The '監視間隔を固定する(K)' checkbox is checked, and the '監視予定時刻を過ぎた場合に臨時実行する(R)' checkbox is unchecked. A note below states: '監視予定時刻に監視サービスが停止していた場合、監視サービス起動直後に臨時で監視を実行します。' At the bottom are 'OK', 'キャンセル', and '適用(A)' buttons.

第5章 レポートの説明

出力されるレポートの各項目の内容は以下のとおりです。



1. 状態の概要

WSUSに登録された各コンピューターの情報をレポートします。WSUSに登録されたコンピューターがない場合、本項目は表示されません。

- グループ名 : WSUSに登録した所属するグループ名
- コンピューター名: WSUSに登録したコンピューター名
- OS名: 該当のコンピューターのOS
- 最後に報告された状態の日時: 前回の状態レポート取得した日時
- インストールに失敗 : エラーが発生した更新プログラム数
- インストールされていない : 必要な更新プログラムでインストールされていない更新プログラム数
- インストール済みか、または該当しない : インストール済みまたは該当しない更新プログラム数
- インストールの状態が不明 : 状態が報告されていない更新プログラム

2. ドライブ状態

WSUSのディスク容量を示します。

3. サービス状態

WSUSが正常稼働するのに必要なサービスの状態を表示します。

BOM for Windows Ver.8.0 WSUS 状態レポートユーザーズマニュアル

2022年5月9日 初版

2025年1月31日 改訂版

著者・発行者・発行

セイ・テクノロジーズ株式会社

バージョン 8.0.20.0

(C) 2022 SAY Technologies, Inc.